

製品名: PDZK1 (10M11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe15942**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IP 1:50-1:100
分子量	57kDa

抗原情報

遺伝子名	PDZK1
別名	CAP70; CLAMP; PDZD1; NHERF3; NHERF-3;
遺伝子 ID	5174.0
SwissProt ID	Q5T2W1
免疫原	ヒト PDZK1 の合成ペプチド

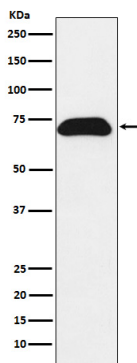
背景

細胞膜タンパク質と調節成分を結び付け、上皮細胞の頂端領域におけるそれらの表面発現を調節する足場タンパク質。細胞膜タンパク質と調節成分を結び付け、上皮細胞の頂端領域におけるそれらの表面発現を調節する足場タンパク質。イオン輸送およびセカンドメッセンジャーカスケードの多様な調節プロセスの調整に関与している可能性がある。SLC9A3R1と複合体を形成することで、機能的に相互に依存するタンパク質をクラスター化し、関連する膜タンパク質の輸送および活性を調節する可能性がある。ABCC2およびPDZK1IP1との相互作用を介して、多剤耐性に関連する細胞メカニズムに役割を果たす可能性がある。CFTR塩素チャネルの活性を増強する可能性がある。SCARB1の正常な細胞表面発現に必要。SCARB1への影響を介して、正常な血漿コレステロール値を維持する役割を果たす。腎臓近位尿細管刷子縁における塩化物イオン交換体SLC26A6の細胞膜への正常な局在と機能に関与する。近位尿細管におけるNa(+)-依存性無機リン酸共輸送の調節に関与し、尿細管機能において重要な役割を果たしている可能性がある（類似性に基づく）。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



T47-D 細胞溶解物における PDZK1 発現のウエスタンブロット解析。